

別記様式第5号（6の2関係）〔1枚目〕

佐久市佐久っと支援金事業 自己評価報告書

評価日

平成31年 3月 29日

団体名	佐久歴史の道案内人の会		
事業名	佐久市および佐久地域の歴史・文化・伝統行事等の、ボランティアガイド事業		
対象経費	271,849円	支援金交付 対象経費	200,849円
支援金額	100,000円		

事業の目的・内容	目的 中山道を中心とした宿場をはじめ、佐久市および佐久地域の史跡や文化財などのガイド活動を通じて、佐久市および佐久地域の観光をはじめ商業・農業などの産業の振興・発展に寄与する。
	内容 1、ガイド活動を通じて、中山道をはじめ佐久地域の歴史・文化・伝統行事などを、広く住民および地域外からの観光客等の来訪者に広める。 2、市民への活動を認知浸透を図る事業として、広く地域によりかけて、会主催の宿場等のガイドツアーを実施する。 3、中山道をはじめ歴史・文化・伝統行事などの学習活動を行い、会員の研鑽をはかるとともに、新たなガイドを養成をする。 4、新たなガイドを養成するために、4回の養成講座を開催する。（内、2回は外部講師） 5、各宿場のガイドマップを、順次作製する。今年度は、八幡宿の作成をすすめる。 6、佐久地域を観光目的地としての来客人員を増加させるために文化施設、観光をはじめ商業・農業など関係する団体との連携により、相乗効果を図る。

事業の活動実績	別紙の、活動・事業報告の通り
---------	----------------



茂田井間の宿ガイドツアー 11月17日



佐久・中山道歴史セミナー(第1回 1月24日)

別記様式第5号（6の2関係）〔2枚目〕

事業の成果・効果	1、ガイド事業は、10団体・個人、100名を案内できた。（通年で、18団体・個人、501名）
	2、ガイドツアーは、茂田井間の宿を実施し、36名が参加した。また、県の「佐久っと通信」にも紹介された。
	3、佐久・中山道歴史セミナーは、座学で4回シリーズで行い、当初の予定を大幅に上回る43名が受講し、延べで152名が参加した。現地講習も岩村田宿で行い、名が参加した。この中に、新たに5名が当会に加入した。
	4、東信州中山道協議会のウォークイベントに協力でき、同会および構成団体の佐久市観光課、同観光協会、佐久商工会議所をはじめ多くの団体との関係強化が図られた。
	5、県佐久地域振興局商工観光課からも認知され、当会への期待が感じられた。
	6、望月歴史民俗資料館と連携してのガイド事業および学習活動がすすめられた。
	7、佐久っと支援金で、カラープリンター1台、携帯扩声器2台、ガイド用ベスト15着、幟旗（ポール付）6本、ガイド小旗3本を購入でき、ガイド事業に必要最小限の物品をそろえることができた。
	8、毎月の定例会を行うことにより、会員相互の意思疎通を図ることができ総意と全員参加で様々な取り組みができた。こうした中で来年度には、歴史等を学び地域への理解を深めていくため、すそ野を広げる学習・教育活動を重視して取り組むことも確認された。
	9、当初予定した、八幡宿のガイドマップづくりは、地元に住む会員の意見から、市や観光協会、地元区なども加わっての、マップづくりになり、来年度に先送りになったものより一層充実したものができる体制をつくることができた。

自己評価	事業は申請どおり実施できた	1 できた ②概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった
	自己評価を記入	ガイド事業は、ほぼ出来た思われる。ガイド養成講座を変更しての「歴史セミナー」は予定以上の受講者で、来年度以降につなげることができた。八幡宿のガイドマップは、前項の経過から会として作成できなかった。
	事業の実施によって、期待した効果をあげることができた	① できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった
	自己評価を記入	1、ガイド事業、ガイドツアーは、多くの皆さんを案内できた。 2、セミナーは、予定以上に受講者が多く集まり、改めて学習活動の重要性を認識した
	実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について	1 ほとんど同じ ②多少の変更があった 3 大幅に変更している 主な理由（2、3と答えた場合のみ） 1、ガイド用ベスト・小旗・幟旗の作成費がデザイン料などがかかり、予定以上に経費が増えた。その反面、備品費は当初見積りより安く購入できた 2、保険料は、お客様と会員とに分離できないため上せず、あわせて事業収入のガイド実費負担金も計上しなかった。 3、セミナーを有料にしたため、受講料を事業収入に計上、会場使用料は初予定より大幅に増額となった。
	その他、評価すべき点等	1、東信州中山道協議会をはじめ多くの団体との関係を深めることができ今後多くの関係団体と協力・共同して活動する足掛かりとなる年となった。 2、中山道の宿場と沿線だけでなく、市内各所をガイドすることができ、活動の幅が広がった。

※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自己診断です。

今後の事業展開	1、引き続き、東信州中山道協議会をはじめ諸団体との関係を強化しながら、ガイド事業、ガイドツアー、歴史講座、歴史セミナーを実施し、佐久市と地域の観光の振興・発展に寄与していく。
	2、学習・教育活動を重視して、新たに小学生を対象にした歴史講座、各所へ出かける出前講座等を行い、歴史や文化を学んでもらい地域への理解を深めてもらう人々のすそ野を広げ、世代を超えた地域でのつながり・結びつきを強める面でもその一翼を担いたい。